



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社 星医療酸器 上場取引所 東
 コード番号 7634 URL http://www.hosi.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)星 幸男
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)高橋 義美 (TEL)03(3899)2101
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,592	2.1	246	△19.2	251	△19.0	170	△21.1
2020年3月期第1四半期	2,539	△1.2	305	16.7	310	16.4	215	21.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 234百万円(△25.3%) 2020年3月期第1四半期 314百万円(84.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	52.10	—
2020年3月期第1四半期	65.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,584	13,186	73.9
2020年3月期	17,408	13,033	73.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 12,987百万円 2020年3月期 12,834百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,400	1.6	670	1.2	690	2.0	440	0.4	128.65
通期	11,200	3.0	1,290	24.3	1,330	23.7	880	19.8	257.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	3,420,000株	2020年3月期	3,420,000株
2021年3月期1Q	157,276株	2020年3月期	157,276株
2021年3月期1Q	3,262,724株	2020年3月期1Q	3,283,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績等の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた緊急事態宣言が発令され、営業自粛や外出自粛等による企業生産活動の減少、個人消費の減少などの影響が残るなか、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくなど、さまざま業種において極めて厳しい状況が続くと思われま

す。このような環境のもと当社グループは、医療・介護・福祉等に関わる顧客ニーズの多様化を視野に、状況に即した対応に努め、各種ノウハウの蓄積と営業力の強化を継続してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結会計年度の業績は、連結売上高は2,592百万円（前年同四半期比2.1%増）、連結営業利益は246百万円（前年同四半期比19.2%減）、連結経常利益は251百万円（前年同四半期比19.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は170百万円（前年同四半期比21.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①医療用ガス関連事業

当部門は、公道価格が実質上の収益メリットとなりにくい環境のもと、保安と安定供給を第一義とした事業運営に徹し、緊急対応に可能な医療用酸素ガスの供給体制を維持し、配送コスト、原価を意識した製品価格の見直し、ランニングコスト全般の見直しによる経費の効率化に取り組んでまいりました。

これらの結果、売上高は768百万円（前年同四半期比7.1%減）、セグメント利益は66百万円（前年同四半期比14.2%減）となりました。

②在宅医療関連事業

当部門は、国の施策である在宅医療への推進を受け、患者様と医療機関のニーズに対応すると共に、営業活動の自粛環境化のなか、「HOT」在宅酸素療法や「CPAP」持続陽圧呼吸療法と人工呼吸器を提供してまいりました。また、次世代ヘルスケアとして国が掲げる「一気通貫で完結できる在宅医療実現」には情報通信機器を用いたさまざまな医療サービスが期待されています。そのような中、医療従事者と患者様の新しい懸け橋として、また、医師不足や遠隔地等、急速に高まる医療需要への対応として「オンライン診療システム」の提供を推進してまいりました。

これらの結果、売上高は1,189百万円（前年同四半期比5.4%増）、セグメント利益は131百万円（前年同四半期比18.5%減）となりました。

③医療用ガス設備工事関連事業

当部門は、医療用ガス設備工事におきましては、建設資材の高騰と人手不足による諸費用の上昇など、競合他社との競争激化のなか、堅調に推移いたしました。消火設備工事におきましては、受注件数が減る環境化において、微増となりました。

これらの結果、売上高は207百万円（前年同四半期比49.8%増）、セグメント利益は7百万円（前年同四半期比69.4%減）となりました。

④介護福祉関連事業

当部門は、商品ラインナップの拡充を図り、地域包括支援センターや居宅介護支援事業者、医療・福祉系レンタル事業者への継続的な営業強化に努めたことなどから、介護福祉関連商品のレンタルは堅調に推移いたしました。また、訪問看護事業所は、地域へのPR活動強化による認知度アップとスタッフの増員など運営体制の充実が奏功し、順調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は177百万円（前年同四半期比4.8%増）、セグメント利益は27百万円（前年同四半期比113.1%増）となりました。

⑤施設介護関連事業

当部門は、有料老人ホーム「ライフステージ阿佐ヶ谷」（東京都杉並区）におきましては、24時間看護師在駐、地元医療機関との連携、イベントの開催や地元住民の方々との交流を通じて付加価値サービスの提供と、人材育成の体制をさらに強化いたしました。また、入居者様の多様性を把握したうえで、入居者様、ご家族様へ「安心」「安全」をお届けし、入居率の向上に努めてまいりました。また、通所介護施設「あしつよ・文京」（東京都文京区）「あしつよ巣鴨」（東京都豊島区）「あしつよ王子」（東京都北区）は、今後の高齢者人口の増大を視野に、地元密着のサービスの提供と顧客サービスの多様化に応じ、稼働率アップに努めました。

これらの結果、売上高は79百万円（前年同四半期比6.7%減）、セグメント損失は5百万円（前年同四半期セグメント損失0百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は17,584百万円(前連結会計年度末比175百万円増)となりました。これは主に、現金及び預金が337百万円、有形固定資産のその他のうちリース資産が73百万円、建設仮勘定が40百万円、投資有価証券が71百万円、退職給付に係る資産が34百万円増加し、受取手形及び売掛金が431百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は4,397百万円(前連結会計年度末比22百万円増)となりました。これは主に、賞与引当金が52百万円、流動負債のその他のうち未払費用が33百万円、リース債務が38百万円、固定負債のその他のうちリース債務が43百万円増加し、支払手形及び買掛金が50百万円、未払法人税等が109百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は13,186百万円(前連結会計年度末比153百万円増)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が88百万円、その他有価証券評価差額金が46百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2020年5月29日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,437,834	7,775,087
受取手形及び売掛金	2,302,568	1,871,238
たな卸資産	110,283	158,052
その他	92,363	107,650
貸倒引当金	△4,985	△1,526
流動資産合計	9,938,063	9,910,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,076,725	1,069,982
土地	3,323,904	3,323,904
その他(純額)	1,235,187	1,354,130
有形固定資産合計	5,635,816	5,748,017
無形固定資産		
投資その他の資産	16,781	16,111
投資有価証券	862,421	934,010
その他	957,515	977,314
貸倒引当金	△1,781	△1,759
投資その他の資産合計	1,818,155	1,909,565
固定資産合計	7,470,754	7,673,693
資産合計	17,408,817	17,584,195
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,822,412	1,771,917
未払法人税等	200,213	91,108
賞与引当金	115,836	168,336
その他	1,015,628	1,085,575
流動負債合計	3,154,090	3,116,937
固定負債		
役員退職慰労引当金	737,580	757,770
長期預り保証金	5,203	5,145
その他	478,803	518,117
固定負債合計	1,221,586	1,281,032
負債合計	4,375,677	4,397,969

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,180	436,180
資本剰余金	513,708	513,708
利益剰余金	12,048,418	12,136,850
自己株式	△359,474	△359,474
株主資本合計	12,638,831	12,727,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148,755	195,468
退職給付に係る調整累計額	46,506	64,272
その他の包括利益累計額合計	195,261	259,740
非支配株主持分	199,047	199,222
純資産合計	13,033,140	13,186,226
負債純資産合計	17,408,817	17,584,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	2,539,198	2,592,180
売上原価	1,170,117	1,233,799
売上総利益	1,369,080	1,358,380
販売費及び一般管理費	1,063,717	1,111,599
営業利益	305,363	246,780
営業外収益		
受取利息	700	688
受取配当金	4,470	3,111
受取家賃	372	2,564
仕入割引	820	1,604
その他	790	715
営業外収益合計	7,153	8,684
営業外費用		
支払利息	1,986	1,389
災害による損失	—	2,200
その他	—	488
営業外費用合計	1,986	4,078
経常利益	310,530	251,387
特別利益		
資産除去債務戻入益	18,704	—
特別利益合計	18,704	—
特別損失		
固定資産売却損	421	—
固定資産除却損	0	—
ゴルフ会員権評価損	9,550	—
特別損失合計	9,971	—
税金等調整前四半期純利益	319,262	251,387
法人税等	102,288	82,044
四半期純利益	216,974	169,343
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,490	△656
親会社株主に帰属する四半期純利益	215,483	170,000

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	216,974	169,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,980	46,808
退職給付に係る調整額	△1,792	18,501
その他の包括利益合計	97,188	65,310
四半期包括利益	314,163	234,654
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,633	234,478
非支配株主に係る四半期包括利益	1,529	175

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	826,861	1,129,098	138,757	169,849	85,626	2,350,193	189,004	2,539,198
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	20,133	—	—	20,133	—	20,133
計	826,861	1,129,098	158,891	169,849	85,626	2,370,326	189,004	2,559,331
セグメント利益 又は損失(△)	77,360	161,509	23,905	13,042	△115	275,702	29,660	305,363

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	275,702
「その他」の区分の利益	29,660
セグメント間取引の消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	305,363

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	768,446	1,189,769	207,826	177,923	79,894	2,423,860	168,319	2,592,180
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	10,768	—	—	10,768	—	10,768
計	768,446	1,189,769	218,595	177,923	79,894	2,434,628	168,319	2,602,948
セグメント利益 又は損失(△)	66,363	131,671	7,318	27,798	△5,032	228,120	18,660	246,780

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	228,120
「その他」の区分の利益	18,660
セグメント間取引の消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	246,780

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。